驚くほど簡単に自動車登録に必要な書類を作成できるんです！

【動作環境】
◆ Microsoft Windows 8/7/Vista/XPに対応しております。
◆ 必要メモリ
　Windows 8/7 - 1GB以上（32ビット）/2GB以上（64ビット）
　Windows Vista - 1GB以上
　Windows XP - 512MB以上（1GB以上を推奨）
◆ ハードディスク　400MB以上の空き領域。　（バックアップ作成時+300MB程度必要）
◆ 推奨モニタ解像度はXGA（1024×768）以上の画面領域のディスプレイを推奨。
※ソフトは単独で使用できますので、エクセルなどの特定のアプリケーションは必要ありません。

Copyright (C) 2013 Wisdom Corporation. All Rights Reserved.

【スマート陸運の概要】

普通自動車登録の作成可能書類

■ OCR1号（中古新規・名義変更（移転）・番変・記載変更・予備検査 ）
■ OCR3号 （車検証再交付・番変）
■ OCR専用3号 （継続検査）
■ OCR3号の2 （一時抹消・輸出 抹消・輸出証明返納）
■ OCR3号の3 （重量税還付請求）

■ 自動車税・取得税申告書 (全国統一様式)
■ 手数料納付書*A4
■ 重量税納付書*A4
■ 24ヶ月整備点検記録簿*A4
■ 二輪整備点検記録場*A4
■ 譲渡証明書*A4
■ 委任状*A4
■ 保管場所使用権原疎明書面（自認書）*A4
■ 保管場所承諾書*A4
■ 保管場所所在図・配置図（グーグルマップ埋め込み）*A4
■ 理由書*A4
■ 所有権解除依頼書*A4
■ 遺産分割協議書*A4
■ 字光式自動車登録番号標交付願*A4

*A4：A4普通紙にて印刷できます。

軽自動車登録の作成可能書類

■ 軽OCR1号 （中古新規・名義変更・番変・予備検査）
■ 軽OCR専用1号（名義変更・所有者変更）
■ 軽OCR専用2号（継続検査）
■ 軽OCR4号 （一時抹消・返納）
■ 軽OCR4号の3 (重量税還付請求)

■ 申請審査書
■ 重量税納付書*A4
■ 検査票
■ 自動車税・取得税申告書 (全国統一様式)

※軽自動車検査協会(全国統一様式)
※OCR用紙以外の用紙は軽自動車協会で無料で配布されています。
※H24.6.4より変更された新しい軽OCR4号に対応済。

■ 申請依頼書*A4
■ 保管場所使用権原疎明書面（自認書）*A4
■ 保管場所承諾書*A4
■ 保管場所所在図・配置図（グーグルマップ埋め込み）*A4
※申請審査書・ 検査票は全国軽自動車検査協会の統一仕様に対応しております。最寄りの軽自動車協会で様式をご確認ください。

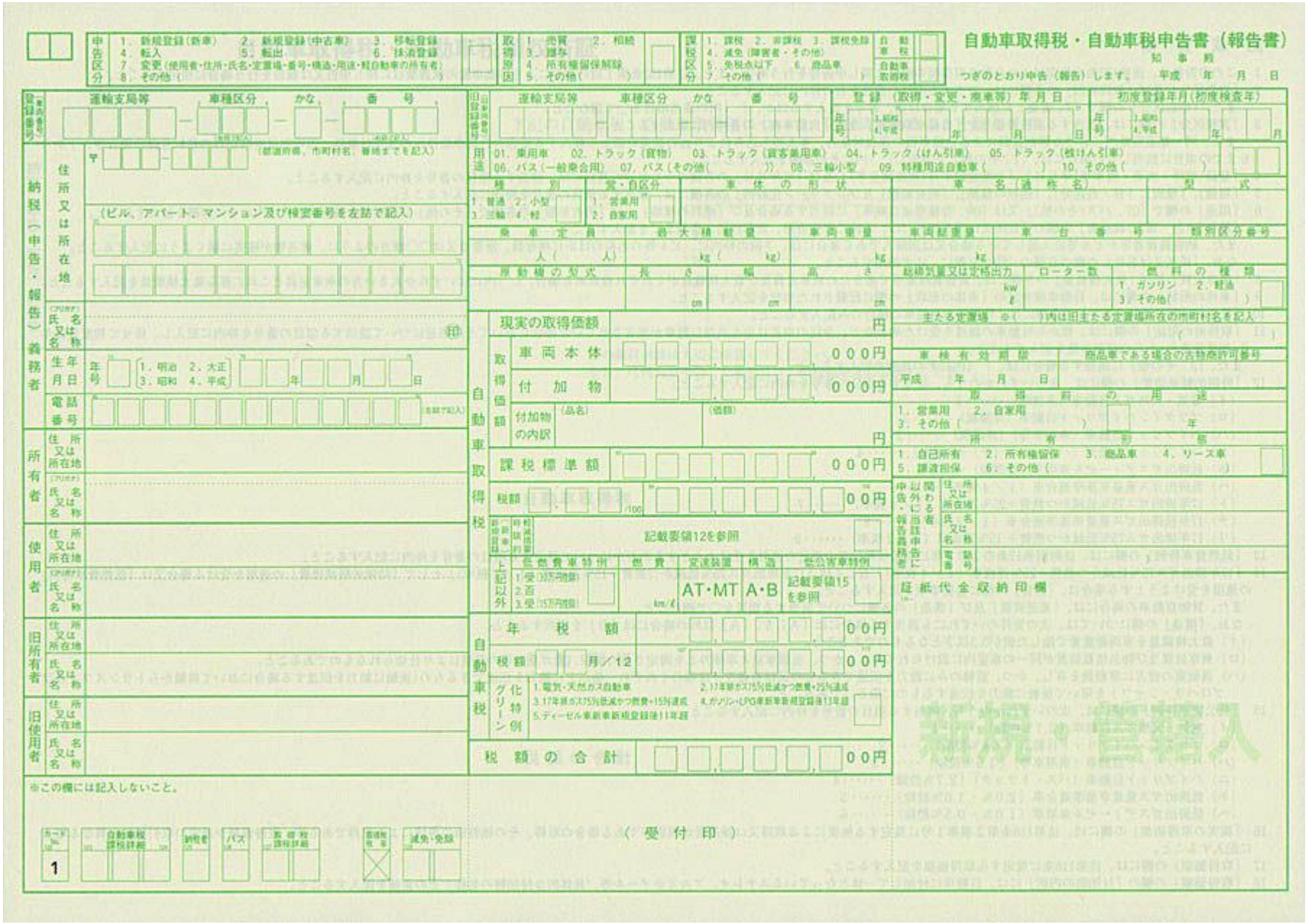
◆普通・軽ともにOCRシートは、全国統一されていますので、安心してお使用いただけます。
◆現在（H24/10）のOCR用紙の最新フォーマットに合わせて作成しております。書体のフォント・大きさ等も陸運支局にてOCR読み取りチェックを受けております。
※税申告書は統一様式でも都道府県によって印刷ピッチが違うことがありますので、修正が必要な場合は別途7,800円（税込）にて（普通自動車・軽自動車）の印字位置修正対応も可能です。
※OCRシートに左上にある機械打ちマーク「0」の入力は不要です。
※稀に一部地域には付属書類・市町村税申告書が全国統一フォーマットではない場合は、対応致しませんので、最寄りの陸運支局・県税事務所・軽自動車協会にてご確認ください。

【登録に必要な最新の豊富な辞書データを搭載】
●全国１２万３３００件の最新版（H24.10）郵便辞書を収録。
●全国版住所コードデータ（約36万8800件）を収録しており、独自のデータベースで郵便番号と住所コードデータ間の高精度マッチングシステムを構築しておりますので、郵便番号入力と連動して正確な住所コードが自動入力されます。
※郵便データとの町名表記の違い(漢数字)がある場合、郵便コードのない原野・山林等は自動で入力されないことがございますが、【住所コード検索】していただくことで正確な住所コードを取得し入力できます。
●２４０件の住所例外コードも収録。
●最新(H24.10.1)の全国版所有者コードデータ（約2万4600件）を収録しておりますので、中古新規・移転・予備検査手続等のOCR1号・軽OCR1号・軽専用1号・重量税の還付申請OCR3号3・軽OCR4号の3等への入力時にはもとより、所有権留保手続きや、所有者コードデータをもとに留保解除時等の旧所有者情報も簡単入力が可能です。
●車名・・トヨタ・ホンダ・ニッサン等の車名をプルダウン表示で登録済。
●車体の形状・・箱型・バン・ステーションワゴン等の形状をプルダウン表示で登録済
● OCRシート作成に際し、必要な業務種別等の専門用語の各項目もプルダウンメニューでクリック入力！
●入力フォームやボタンには、カーソルをあてるだけで表示されるわかりやすいポップアップヘルプ機能が付いています。
●最新の重量税額表を収録済。型式で減税対象車の簡易自動チェック機能も付いております。

【入力・印刷に際しての注意事項】
・フォントはWINDOWS内の標準のシステムフォントを使用しているためOCRシート左上の機械打ち欄への「O」入力は不要です。
・業務種別番号ごとに条件で印刷内容の自動振分を行っておりますが、印刷プレビューを確認して、どうしても不要な入力内容があれば、その入力項目を削除して頂くことで対応しております。
・OCR用紙のローマ字マークは、ナンバー・車台番号にのみ印字されます。（省略も可能）
・軽4号シート・自動車税申告書（複写つづり等）に印字する際は、1枚ずつばらして印刷してください。
・OCR用紙にも時々見受けられるのですが、特に税申告書・申請審査書・軽自動車検査票・軽自動車重量税納付書等の付属書類は時々裁断によるズレが見受けられます。ただこれらの書類はコンピュータ読み取りではないため、常識の範囲内の印字ずれは問題ありません。
※その辺もある程度はご考慮の上、ご使用ください。

【その他の注意事項】
※登録申請書類等の記載方法及び必要書類等に関する質問には行政書士法に抵触する恐れがありますのでお答えできません。
最寄りの陸運支局・軽自動車協会に直接お問い合わせください。

【製品サポート】
・製品サポート専用メールアドレス：usersupport@smrt-jp.biz
・製品サポート専用電話番号：ライセンスご登録時に送信するメールに記載されております。
※電話サポートの受付時間は平日（月～金　10：30～15：30迄となります。）



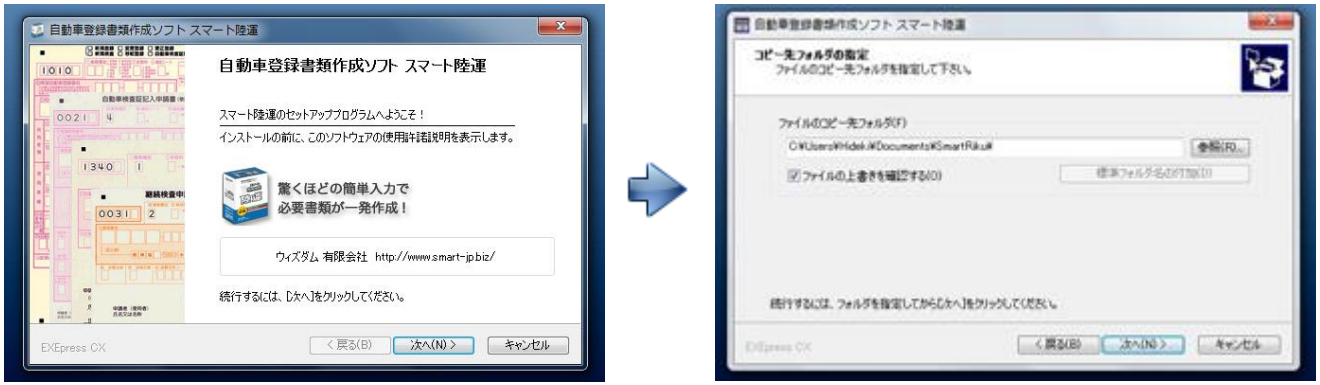
自動車税・取得税申告書は、A4サイズで上記の余白サイズの用紙に印刷が可能です。

◆自動車税取得税申告書は統一様式でも都道府県によって用紙の印刷位置・余白等が違う場合があります。別途7,800円（税込）にて（普通自動車・軽自動車）の修正対応も可能です。

【ソフトのインストール・アンインストール方法】

◆インストールの方法
①ダウンロードしたファイル（SmartRiku2.10.zip）をダブルクリック、または右クリックして「ここに解凍」を選びます。
②解凍後、（SmartRiku2.10.exe）をダブルクリックします。インストールが開始されます。

③画面の指示に従って作業をすすめるとインストールが完了します。



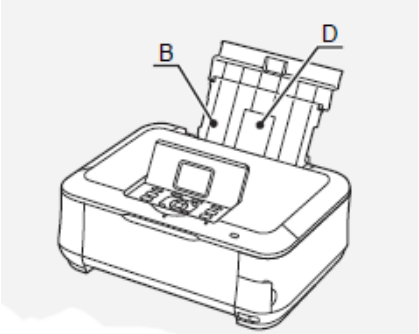
④デスクトップに「スマート陸運」が作成されてインストール完了！

スマート陸運

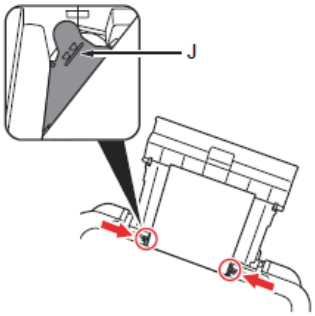
◆ダウンロード版のインストール方法
①ダウンロードしたファイル（SmartRiku2.10.zip)をダブルクリック、または右クリックして「ここに解凍」を選びます。
②解凍後、（SmartRiku2.10.exe）をダブルクリックします。インストールが開始されます。
③画面の指示に従って作業をすすめるとインストールが完了します。
④インストール作業が完了したら、SmartRiku2.10.exeを削除してください。
⑤デスクトップに新しく作成された、スマート陸運のショートカットアイコンをダブルクリックすると起動できます。

◆アンインストール（削除）の方法
・Windows 7/VISTAの場合
不要になったソフトウェアについては「スタート」をクリックして「コントロールパネル」を開き「プログラムと機能」から、アンインストール出来ます。
・Windows XPの場合
不要になったソフトウェアについては「スタート」をクリックして「コントロールパネル」を開き「プログラムの追加と削除」から、アンインストール出来ます。

【推奨プリンター】



◆推奨の背面給紙タイプ

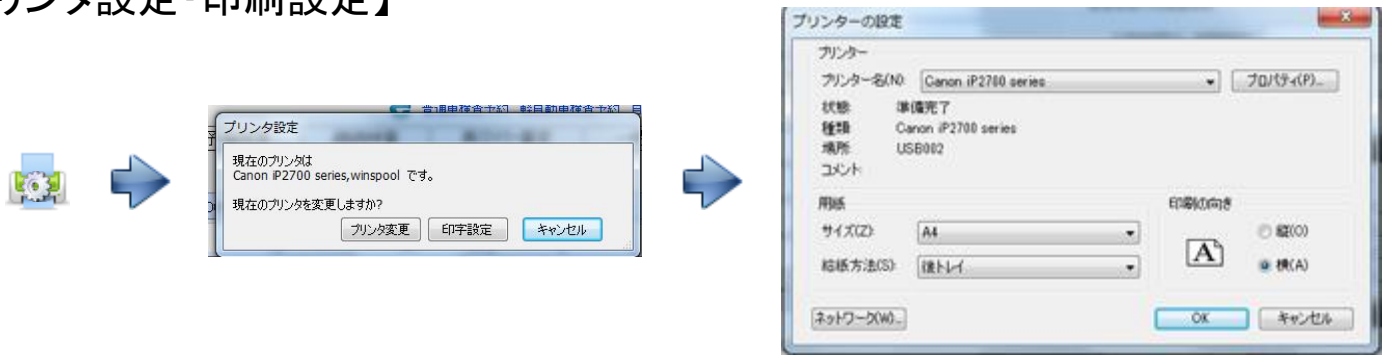


左右の用紙ガイドを用紙の両端に
合わせる

【推奨プリンター】
◆キャノン製（背面給紙対応モデル）にてご使用いいただければ、OCRシートの項目内にピッタリ印字されるように設定済みです。
※印字確認済のキャノンインクジェットプリンターを一部抜粋させていただきます。
→ IP2700/IP4700/IP4600/IP7500/IP100/IP90。複合機はMP640/MP630/MP560/MP540/MP530等
◆ レーザープリンターまたはカセット給紙タイプのプリンタは非推奨とさせていただいております。
◆ 印刷用紙サイズ・方向・印字位置（領域）は、印刷時にソフトウェアからプリンター及びプリンタードライバーへ自動設定になります。

★ 使いやすさと価格面でお奨めするプリンターは、CANON製 現行モデルのIP2700はカカクコムや楽天市場で5,000円程度で購入できますので初期コスト面・ピッタリ印刷におススメです。
※ トレーの左右の位置をA4用紙がピッタリ収まるように用紙をセットしてから印刷を開始してください。
※ ドットプリンターをお使いの場合プリンターのほうで印字開始位置等の調整を行ってください。
※ プリンター及びドライバーの設定等に関してのご質問はお使いの機種のメーカーサポートにおたずねください。

【プリンタ設定・印刷設定】



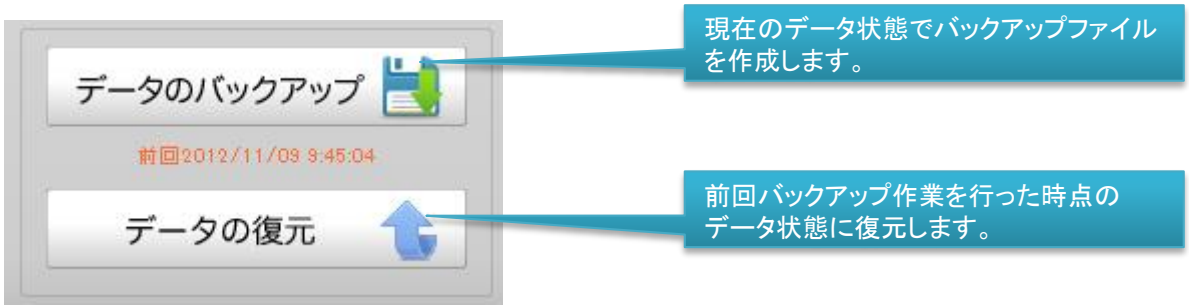
【導入時のプリンタ設定】
導入時またはプリンターの変更時には「プリンター設定」ボタンをクリック→「プリンタ変更」をクリック→「プリンターの設定」ウィンドウで使用するプリンターを選んで「OK」ボタンを押していただくことでソフトウェアに記憶させます。
※ネットワークプリンター等または、一部の旧式プリンターでは記憶ができないことがございますので、その場合は、「自社・基本情報設定画面」にて印刷オプションの「クイック印刷」のチェックを外していただくことで、解決できます。

【印字位置調整設定】
◆自社・基本情報設定画面にて印字位置の調節が可能です。一度設定することで、全てのOCR用紙と税申告書に適用されます。
◆印字位置の調整は印刷領域の関係とプログラムの仕様上、当社既定の範囲に調整が可能です。既定の標準位置（初期）から上下左右・左上・左下・右上・右下の8方向に全体の印字位置を調整可能です。※調整域は各方向におよそ1.2mm程度となります。

◆印字位置を左下に調整した際の例

◆クイック印刷：チェックを付けることで、印刷ダイアログを省略してスピーディーに印刷を開始できます。
※ネットワークプリンターをご使用の場合はチェックを外して下さい。
◆ローマ字マーク：チェックを付けることで、ナンバー・車台番号にローマ字が入る場合に、OCRシートにマークが入力されます。

【データのバックアップと復元】



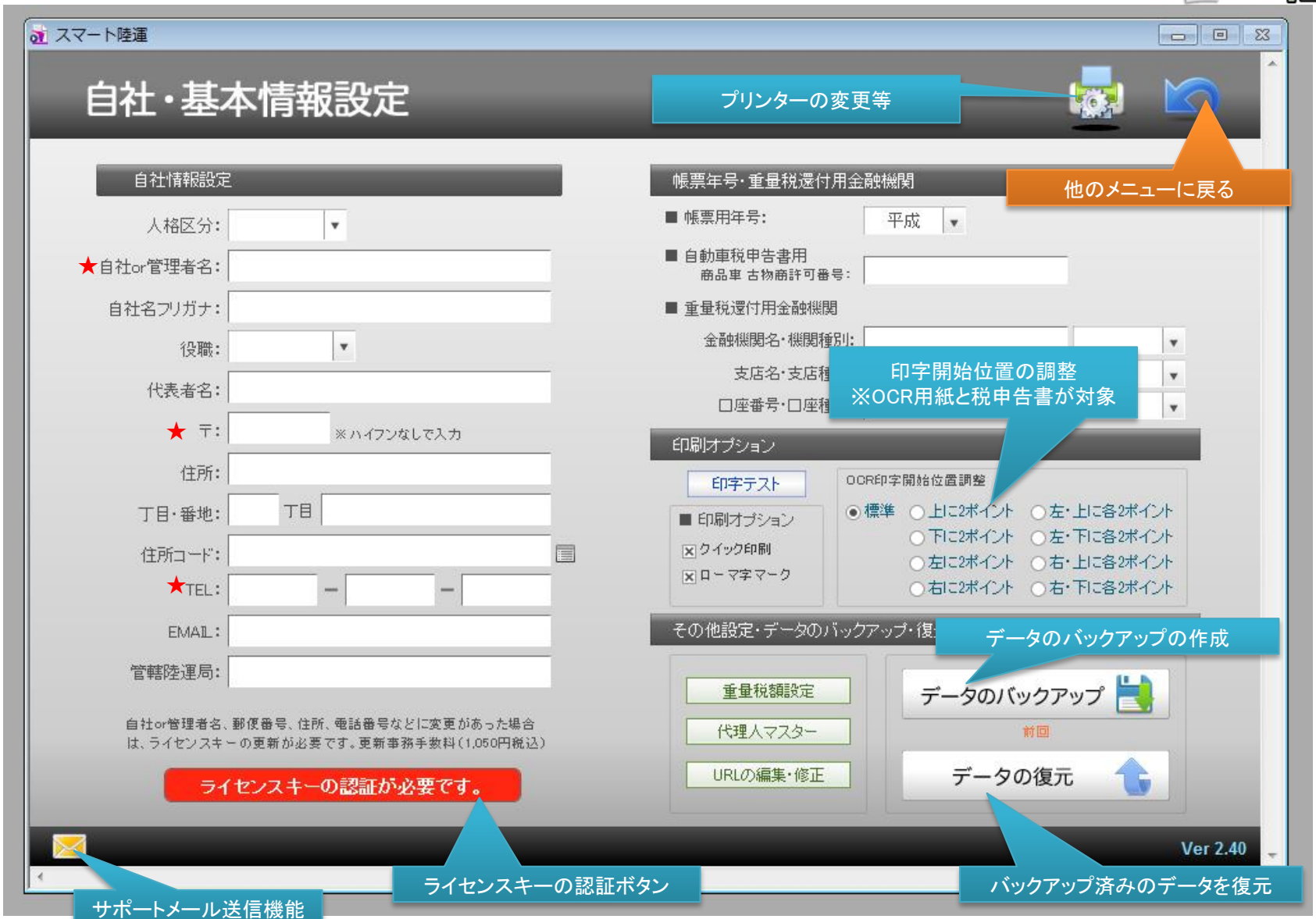
※「スマート陸運」をバージョンアップする前に必ず「データのバックアップ」を行ってください。
※ データの復元を行いますと前回の「データバックアップ」以降に作成したデータは全て消去されます。

●「スマート陸運」バージョンアップの際の「データのバックアップ方法」
①現在の**「スマート陸運」**の**自社・基本情報設定画面**で**「データのバックアップ」**をおこないます。
②新しいバージョンをインストールします。(上書きインストールされます。)
③新しいバージョンの「スマート陸運」を起動後、**自社・基本情報設定画面**で**「データの復元」**をおこなってください。
※新しくバージョンアップした場合、**「データの復元」** を行うことで、自動ライセンス認証されます。
※新しいバージョンへの移行時に「データの復元」前に「データのバックアップ」を先におこないますと、バックアップデータが全て消去されてしまいますので、ご注意ください。

※ 新しいパソコンに移行される場合は、バックアップデータは「マイドキュメント」フォルダ内の**「SmartRiku」**フォルダ内にある**「Backup.bak」**が最新のバックアップファイルになりますので、 **「Backup.bak」**のみ一旦他のリムーバルディスクまたは外付けUSBメモリ等にコピーを取って、新しいパソコンのほうで**「スマート陸運をインストール」** → **「新しいパソコンのマイドキュメント」フォルダ内の「SmartRiku」**フォルダ内に**「Backup.bak」を貼り付け**→スマート陸運を起動後、**「データの復元」**の手順になります。
最新バージョンは当社WEBサイト http://www.smart-jp.biz/ よりダウンロードしてください。

ホーム画面

起動時のメニュー画面です。



ステップ 1

※自社又は管理者情報を入力・代理人マスターの登録・印字位置の調整を行ってください。
★自社ｏｒ管理者名・郵便番号・電話番号はライセンスキーの登録に必要です。
自社・基本情報・代理人マスター・得意先登録を済ませば登録書類の作成がすぐに開始できます。

ステップ 2

良く使用する申請代理人を登録することで、申請書データや委任状等の作成の際に代理人データ呼び出してをワンクリック入力することができます。

ステップ 3

よく使用する申請人を登録することで、申請データを作成の際に簡単に呼び出して使用者・所有者欄に得意先データを呼び出して簡単にワンクリック入力することができます。

ステップ 2

普通自動車の登録申請書類の作成をクリックします。

申請データリスト

データのリストの管理画面です。キーワード検索・作成途中のデータ・過去に作成したデータの修正・編集作業・複製して新規データとしての編集がスピーディーに行えます。

普通自動車
メニュー画面

- 車両情報入力画面・・・・車検証の車両情報を登録する画面
- OCR1号入力画面・・・・・中古新規・移転登録・変更登録・番号変更・予備検査等に対応
- OCR専用3号入力画面・・・継続検査
- OCR3号入力画面・・・・・車検証再交付申請・番号変更（ナンバー変更等）に対応
- OCR3号の2入力画面・・・一時抹消・輸出 抹消・輸出証明返納
- OCR3号の3 ・・・重量税還付請求(解体抹消)に対応

軽自動車
メニュー画面

- 車両情報入力画面・・・・車検証の車両情報を登録する画面
- 軽OCR1号入力画面・・・・中古新規・名義変更・番号変更・予備検査等に対応
- 軽OCR専用1号入力画面・・名義変更(移転)・使用者・所有者変更
- 軽OCR専用2号入力画面・・継続検査
- 軽OCR4号入力画面・・・一時抹消（返納）
- 軽OCR4号の3入力画面・・重量税還付請求(解体抹消)

ステップ 3

新規データの作成を行います。車両情報入力タブにて車検証の車両情報を入力してください。

ステップ 4

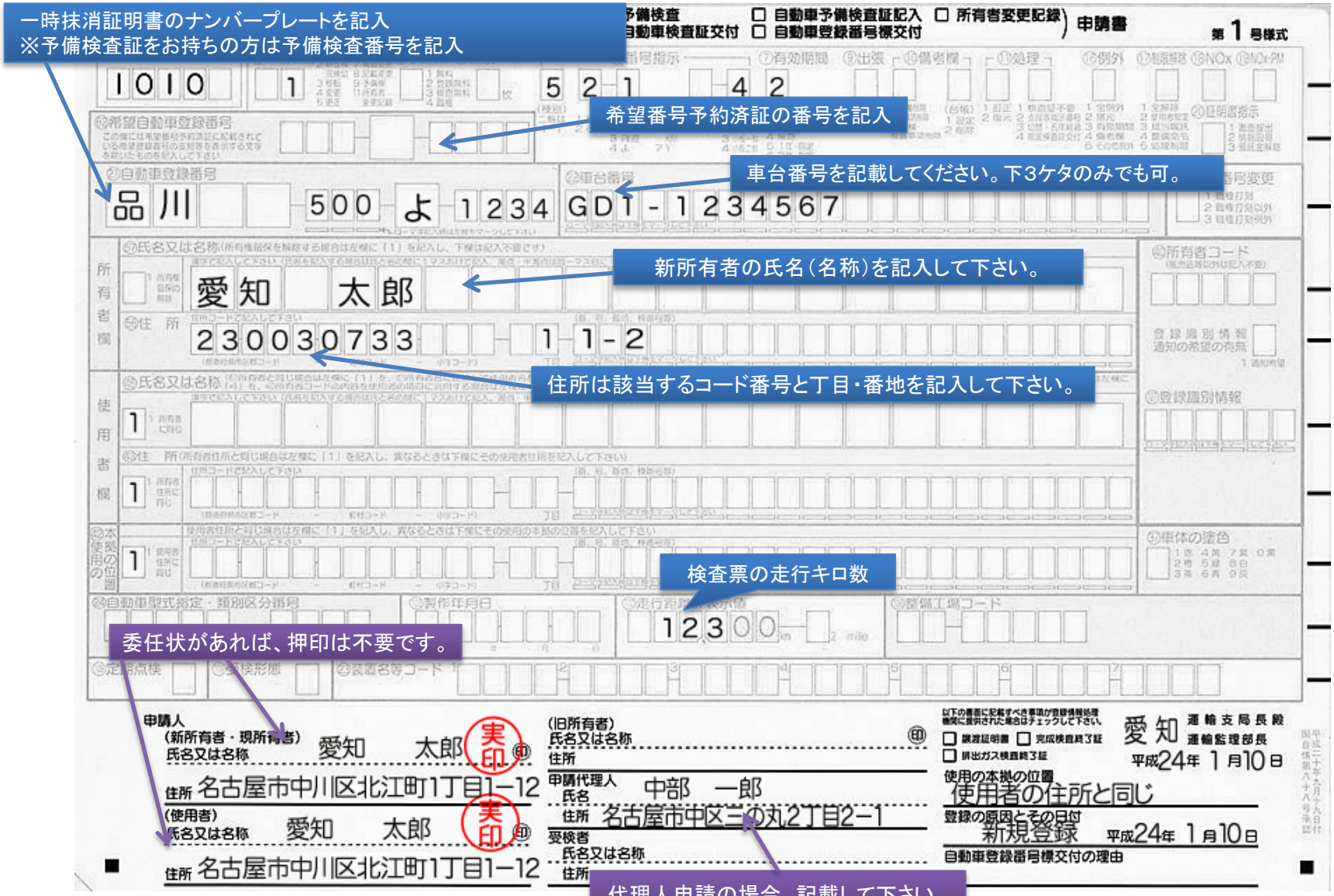
上記で車両情報の入力が完了です。目的の登録を行うため各登録タブから
登録内容・所有者・使用者欄他の入力を行って必要な書類を印刷できます。

ステップ 5

中古新規・移転等普通OCR1号の入力メニューの場合

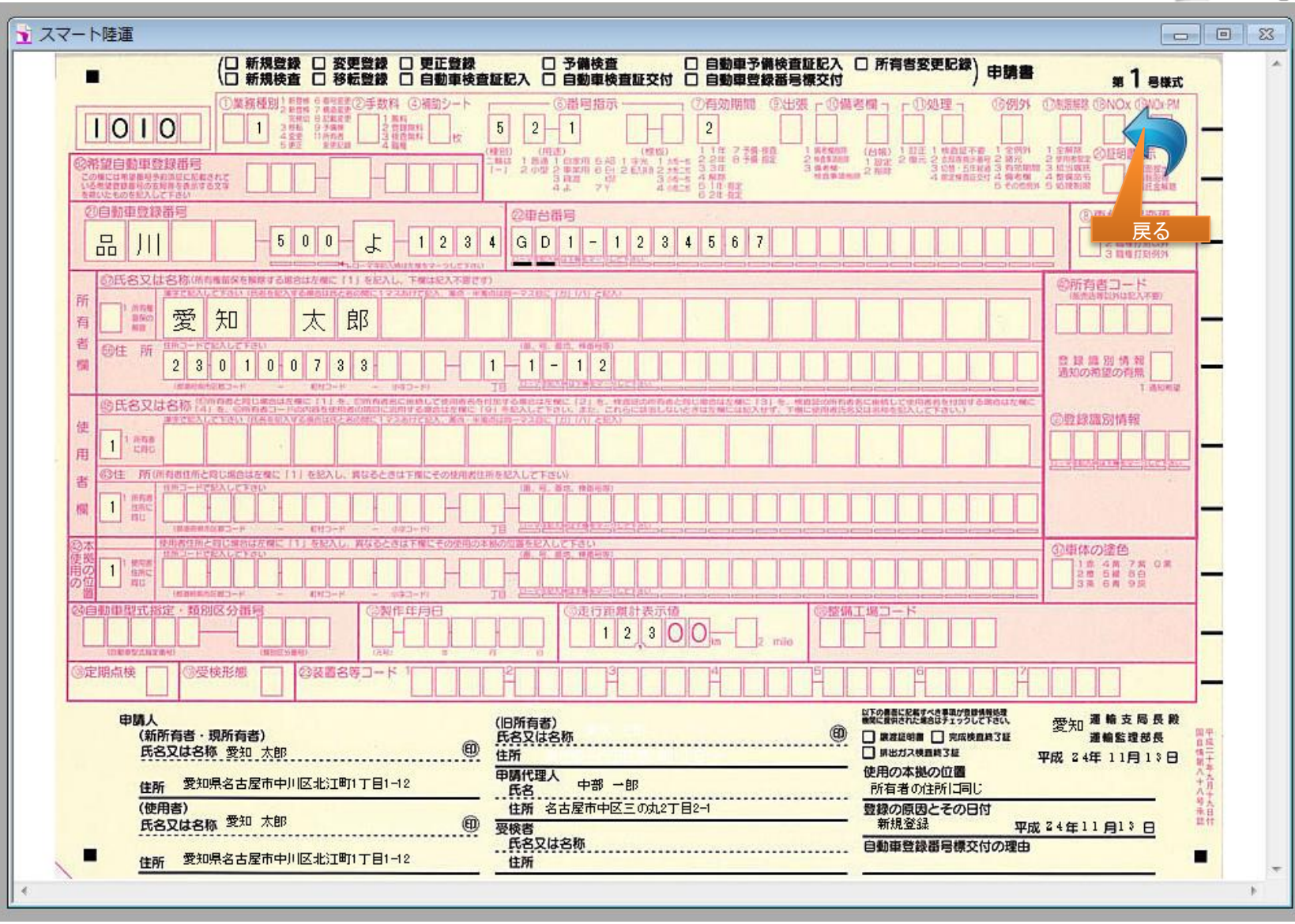
中古新規

新所有者・使用者が同一人の場合



OCR1号入力画面

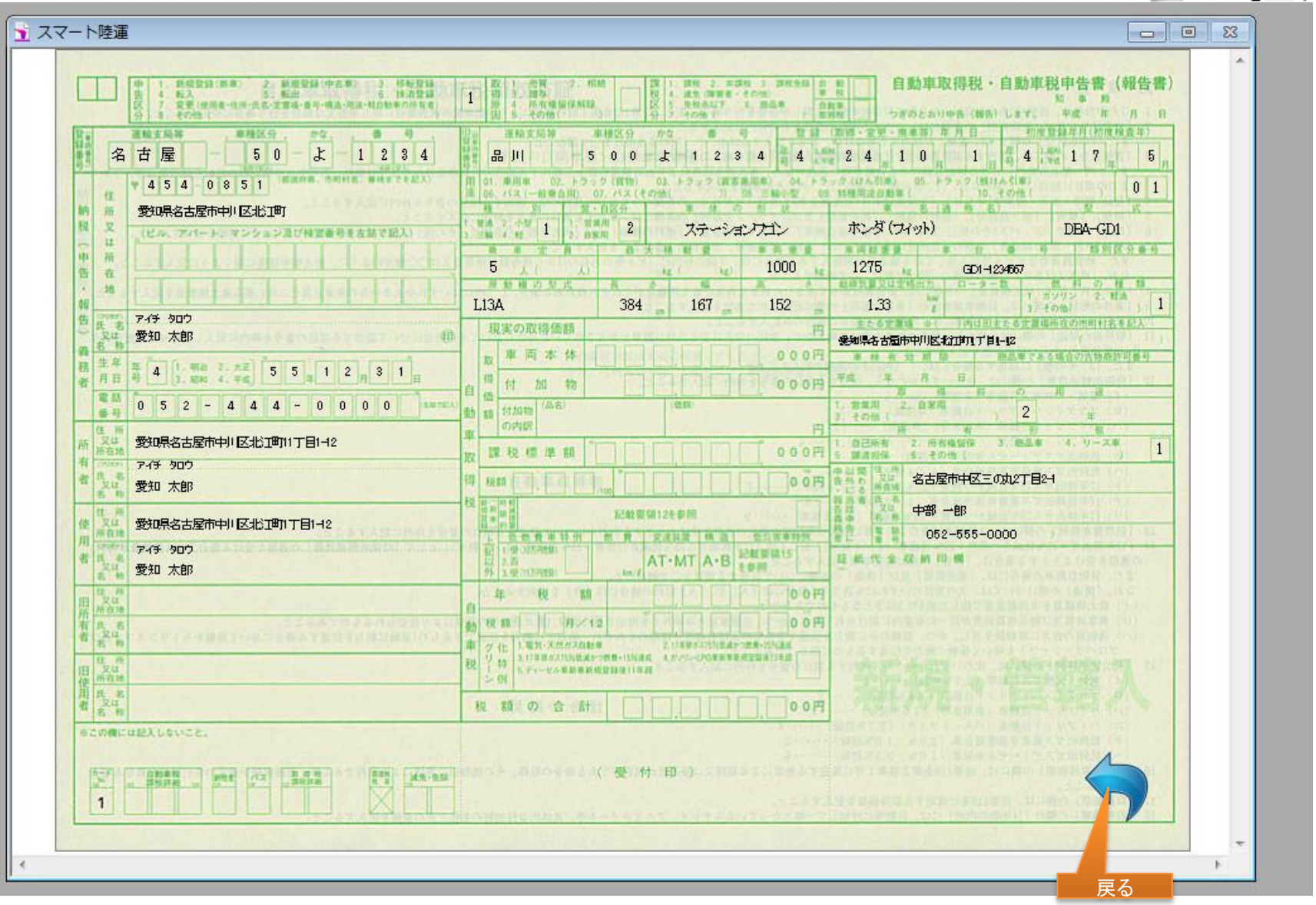
上記OCR1号記載例の場合の中古新規入力完成画面です。



OCR1号印刷プレビュー画面

税申告書の入力画面

中古新規登録の際の税申告書の入力例です。

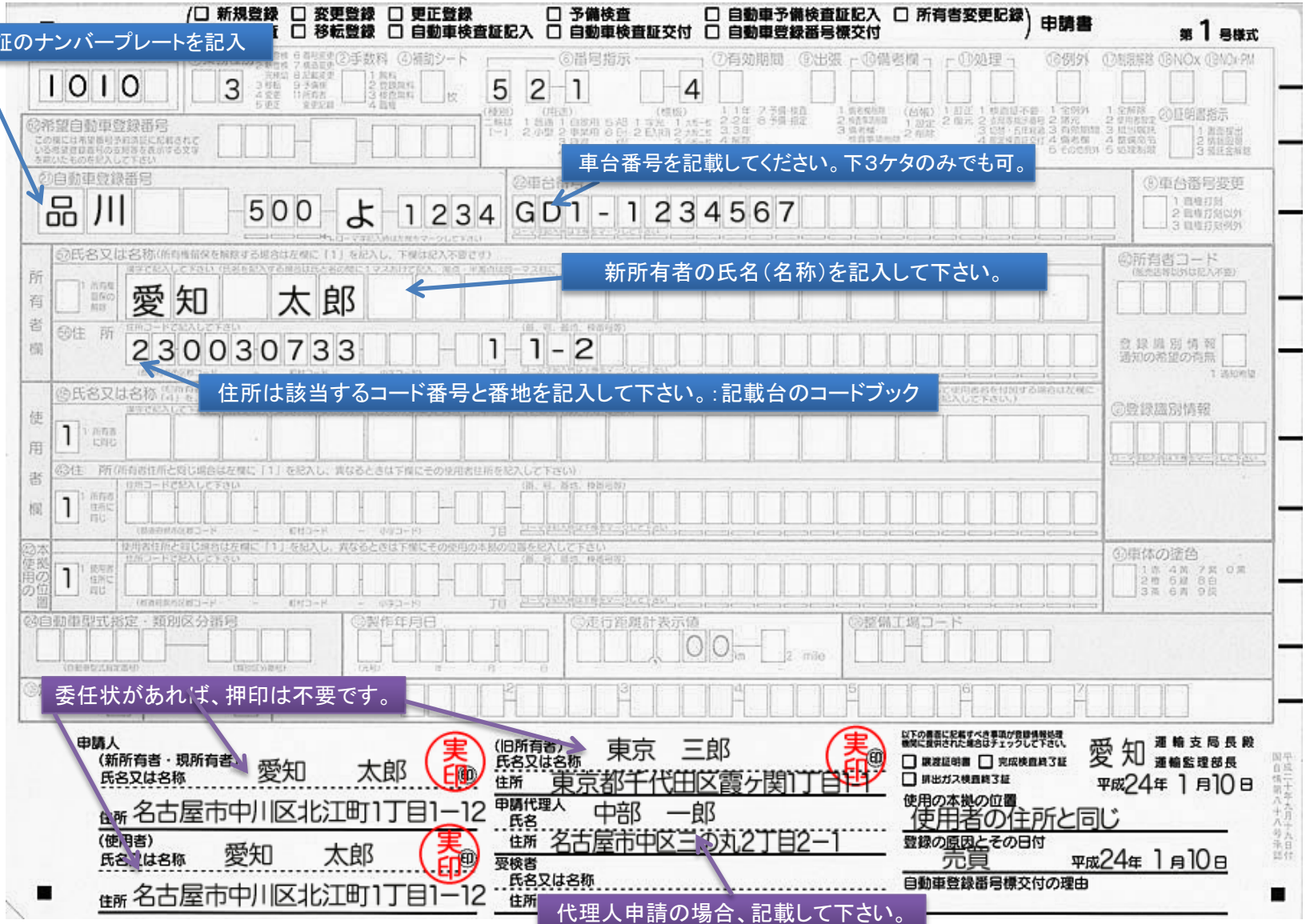


税申告書の印刷プレビュー画面

※用紙は参考例です。
用紙は提出先の県税・市町村税の専用紙に印刷してください。

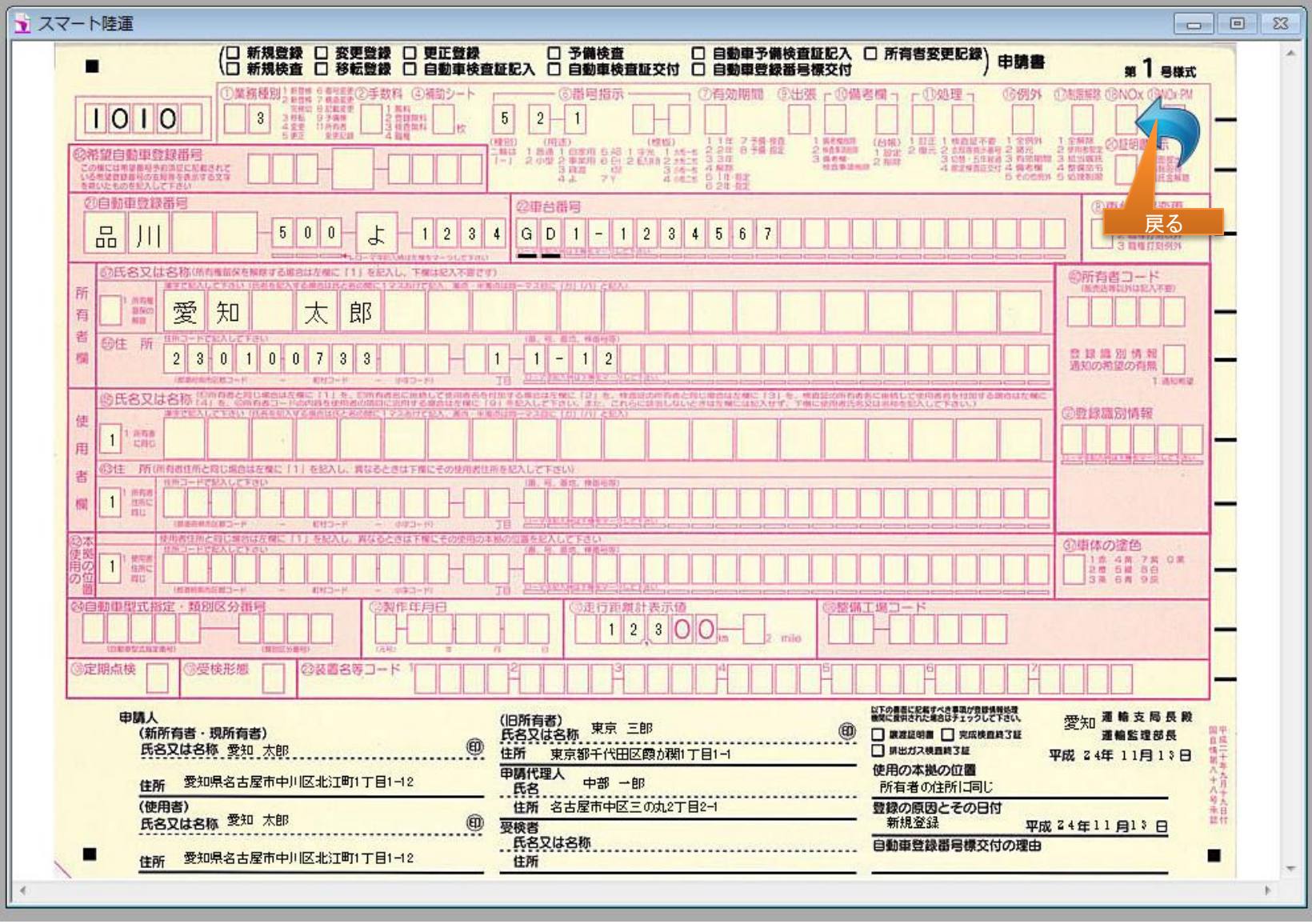
移転登録

名義変更：新所有者・使用者が同一人の場合



OCR1号入力画面

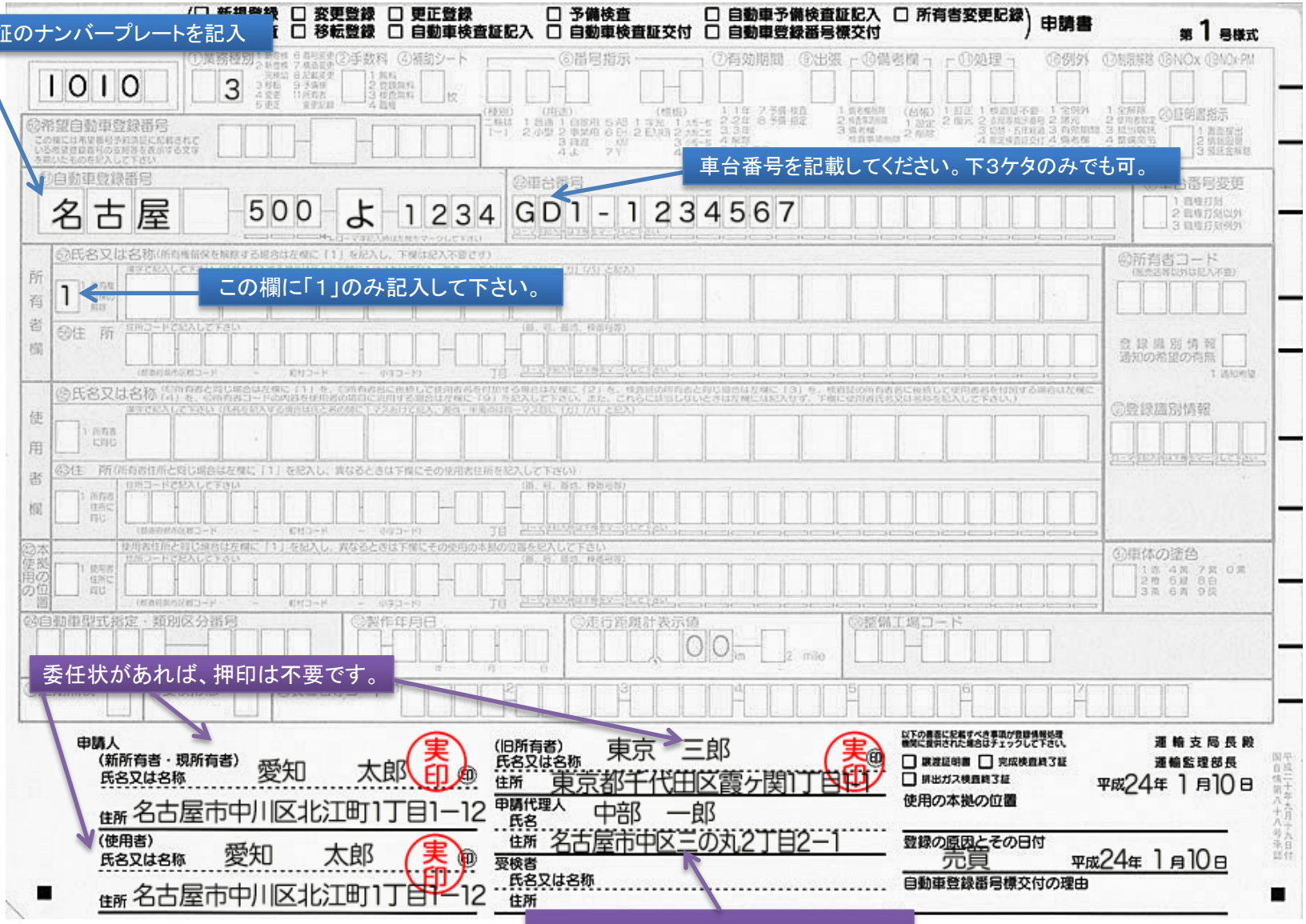
上記OCR1号記載例の場合の移転転入の登録入力完成画面です。



OCR1号印刷プレビュー画面

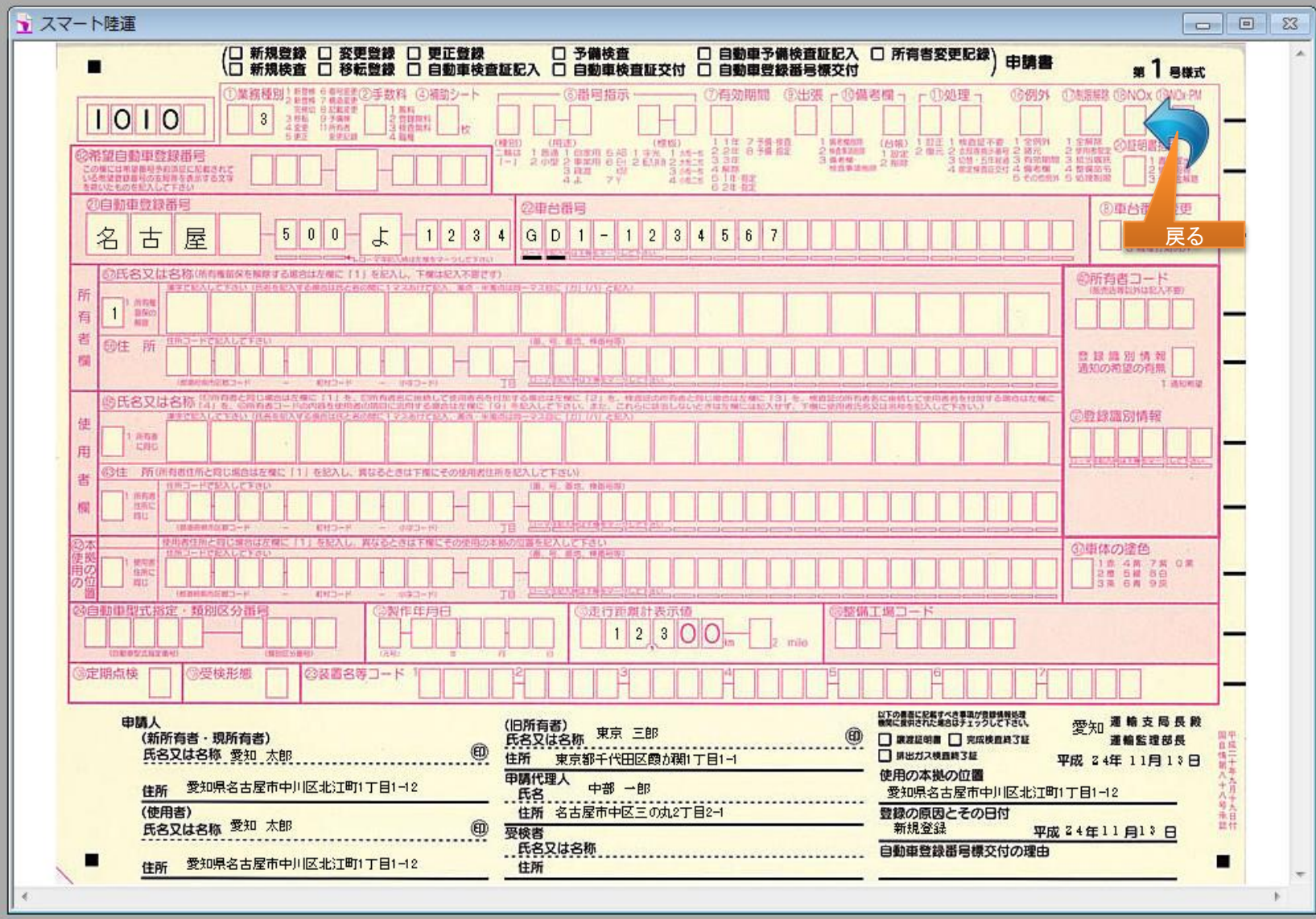
移転登録

名義変更:所有権留保の解除の場合



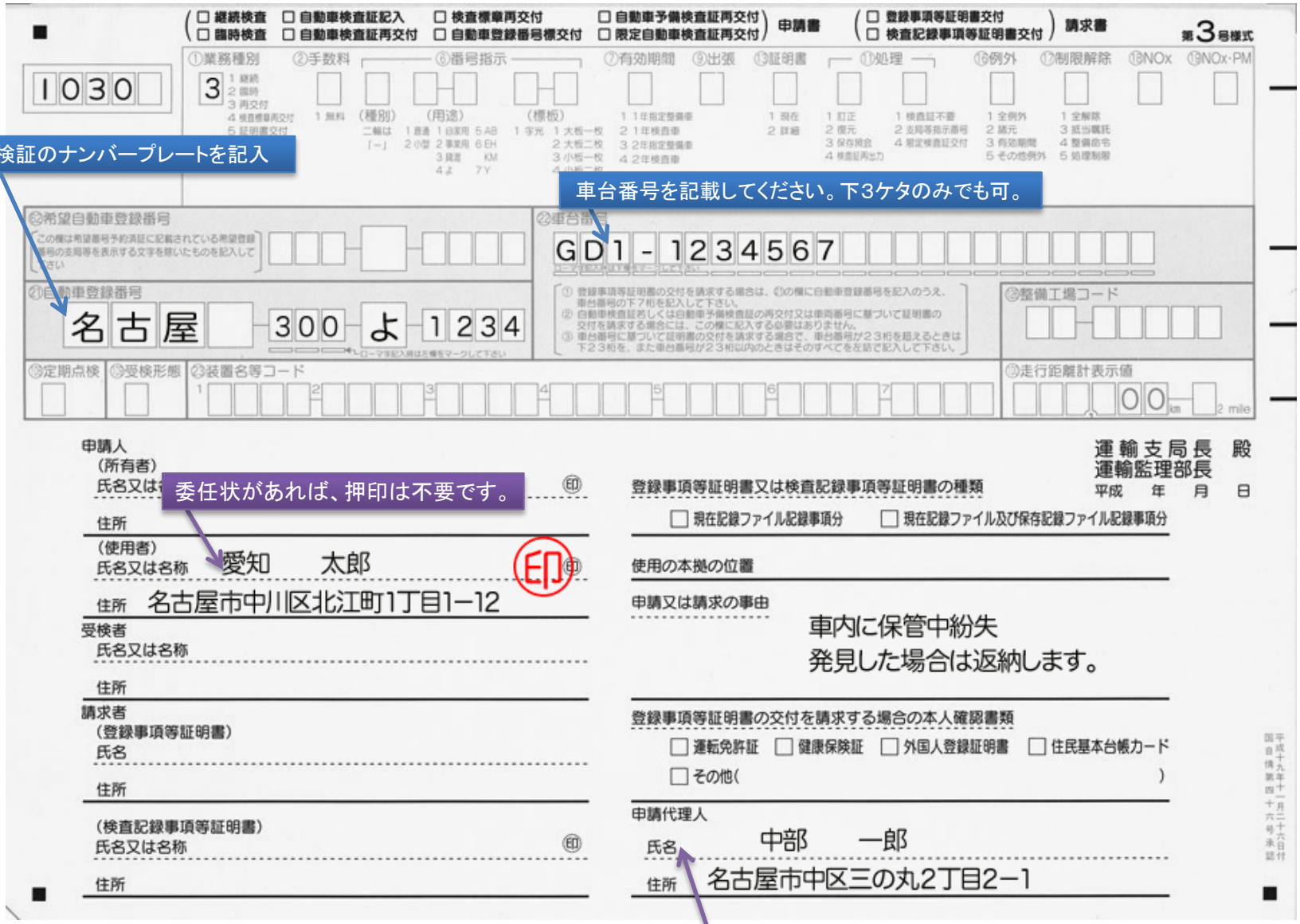
OCR1号入力画面

上記OCR1号記載例の場合の所有権留保の解除の入力完成画面です。



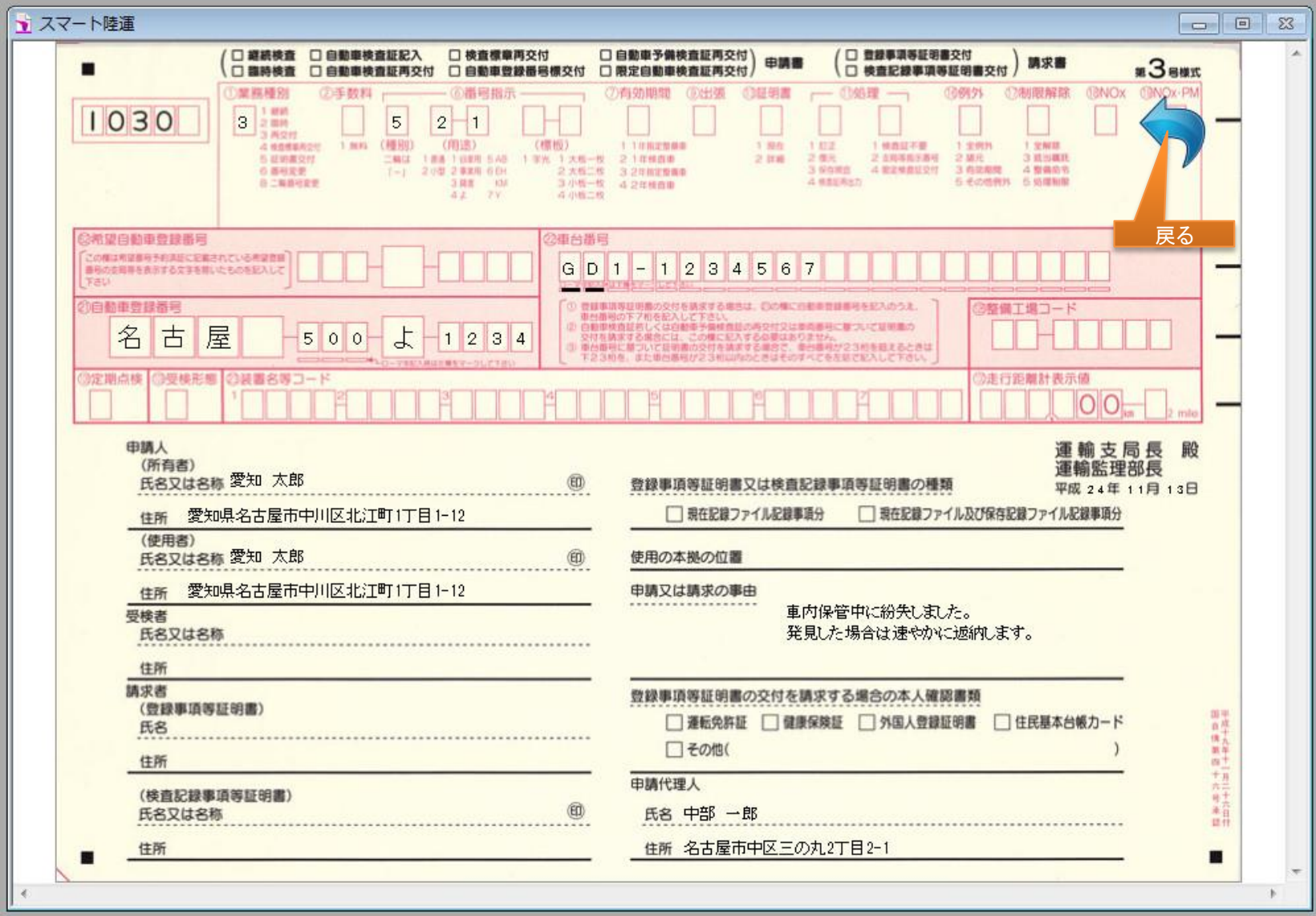
OCR1号印刷プレビュー画面

車検証再交付


車検証のナンバープレートを記入
車台番号を記載してください。下3ケタのみでも可。
委任状があれば、押印は不要です。
代理人申請の場合、記載して下さい。
1030
3
名古屋 300 よ 1234
GD1-1234567
愛知 太郎
名古屋市中川区北江町1丁目1−12
中部 一郎
名古屋市中区三の丸2丁目2−1
車内に保管中紛失
発見した場合は返納します。
運輸支局長 殿
運輸監理部長

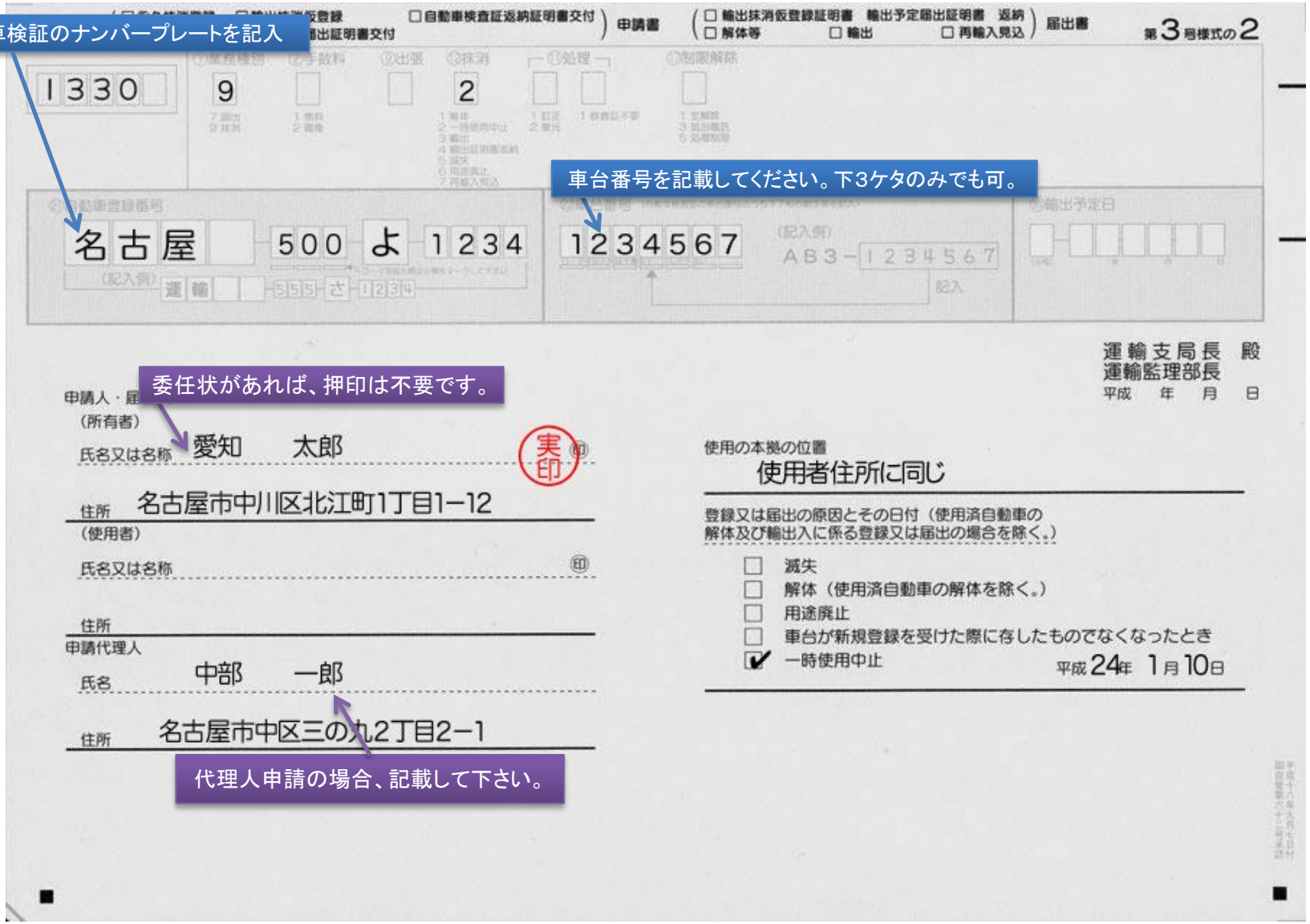
車検証再交付

上記OCR3号の車検証再交付手続時の入力完成画面です。



OCR3号印刷プレビュー画面

一時抹消登録

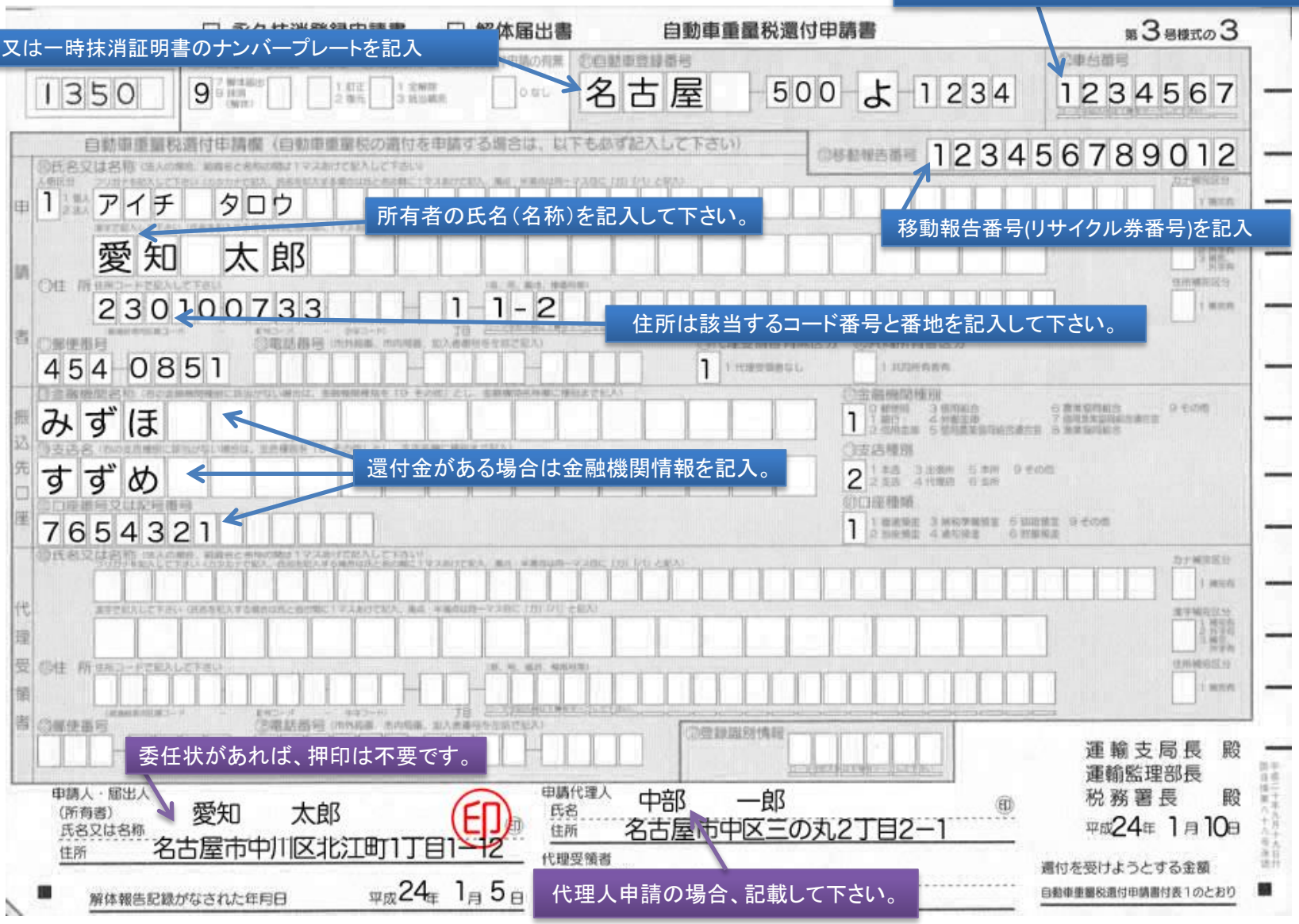

車検証のナンバープレートを記入
車台番号を記載してください。下3ケタのみでも可。
委任状があれば、押印は不要です。
代理人申請の場合、記載して下さい。
第3号様式の2
1330
9
2
名古屋 500 よ 1234
1234567
運輸支局長 殿
運輸監理部長
平成 年 月 日
申請人・届
(所有者)
氏名又は名称 愛知 太郎
実印
住所 名古屋市中川区北江町1丁目1−12
(使用者)
氏名又は名称
住所
申請代理人
氏名 中部 一郎
住所 名古屋市中区三の丸2丁目2−1
使用の本拠の位置
使用者住所に同じ
登録又は届出の原因とその日付（使用済自動車の解体及び輸出入に係る登録又は届出の場合を除く。）
滅失
解体（使用済自動車の解体を除く。）
用途廃止
車台が新規登録を受けた際に存したものでなくなったとき
一時使用中止
平成24年 1月 10日

一時抹消登録

上記OCR3号の2記載例の場合の一時抹消登録の入力完成画面です。

OCR3号の2印刷プレビュー画面

重量税還付

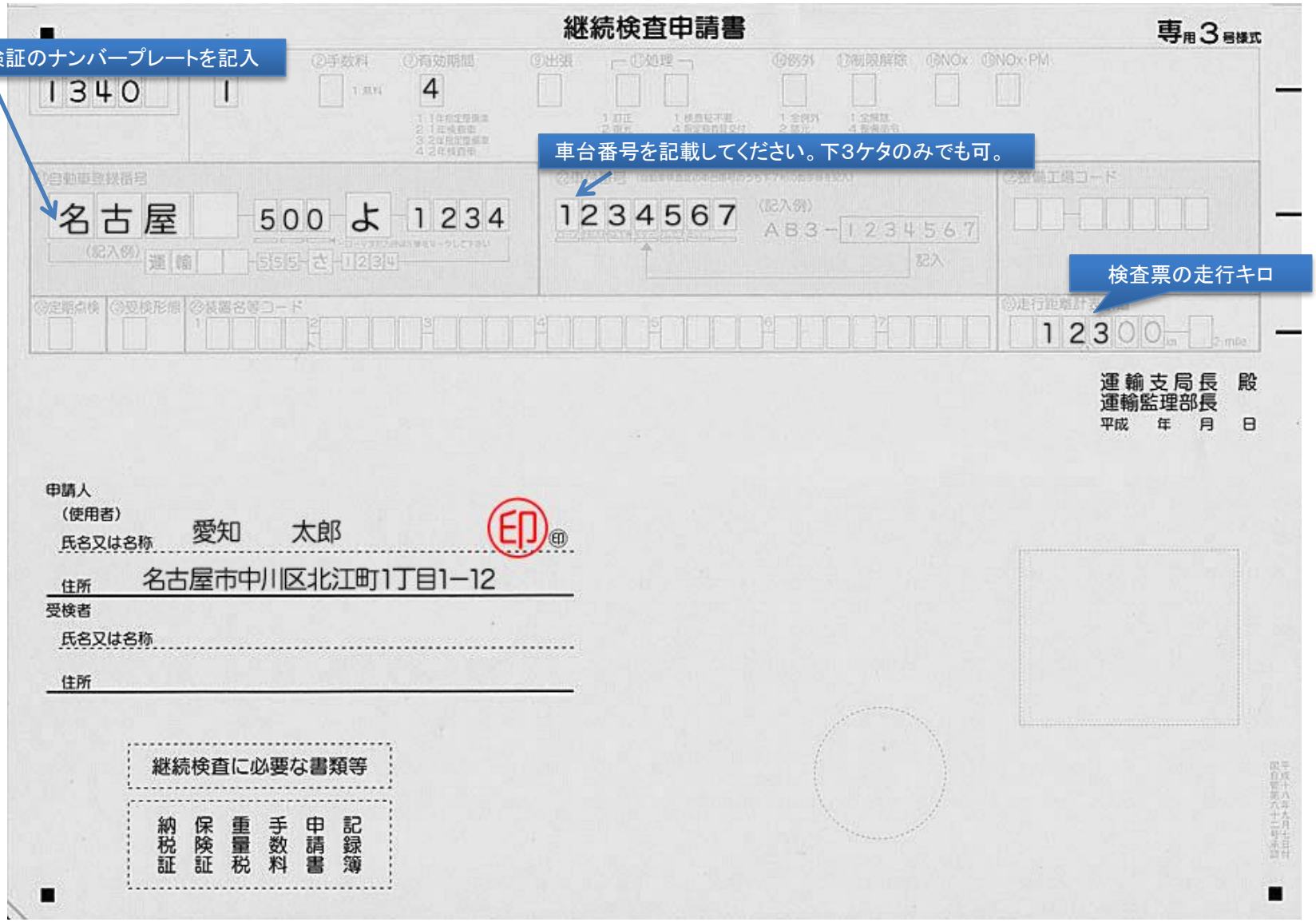

車台番号を記載してください。下3ケタのみでも可。
車検証又は一時抹消証明書のナンバープレートを記入
所有者の氏名（名称）を記入して下さい。
移動報告番号(リサイクル券番号)を記入
住所は該当するコード番号と番地を記入して下さい。
還付金がある場合は金融機関情報を記入。
委任状があれば、押印は不要です。
代理人申請の場合、記載して下さい。
自動車重量税還付申請書
第3号様式の3
1350
9
名古屋 500 よ 1234
1234567
123456789012
アイチ タロウ
愛知 太郎
2301007331 1-2
4540851
みずほ
すずめ
7654321
申請人・届出人
（所有者）
氏名又は名称 愛知 太郎
住所 名古屋市中川区北江町1丁目1−12
申請代理人
氏名 中部 一郎
住所 名古屋市中区三の丸2丁目2−1
代理受領者
運輸支局長 殿
運輸監理部長
税務署長 殿
平成24年 1月 10日
還付を受けようとする金額
自動車重量税還付申請書付表1のとおり
解体報告記録がなされた年月日 平成24年 1月 5日

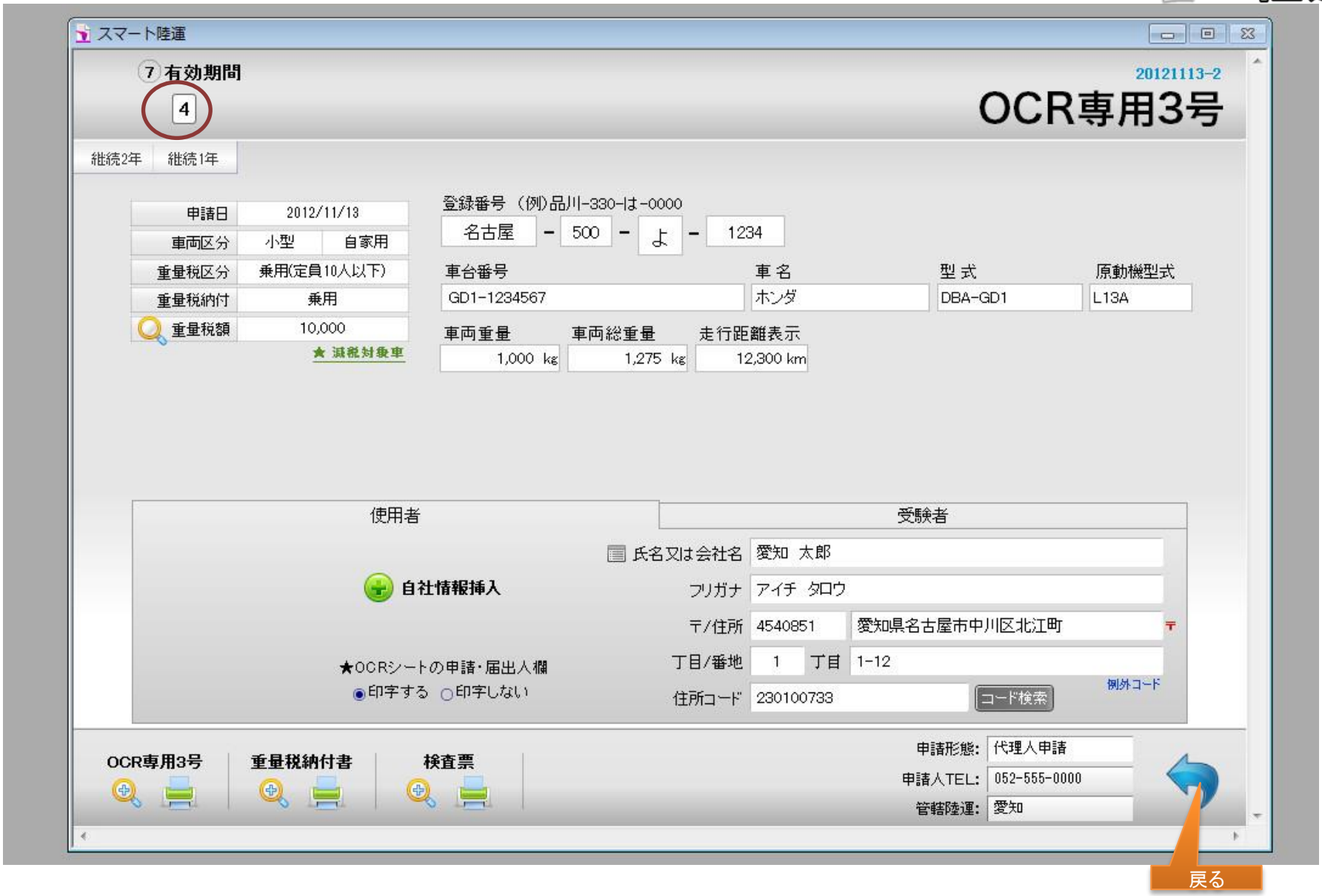
重量税還付

上記OCR3号の3記載例の場合の重量税還付請求時の入力完成画面です。

OCR3号の3印刷プレビュー画面

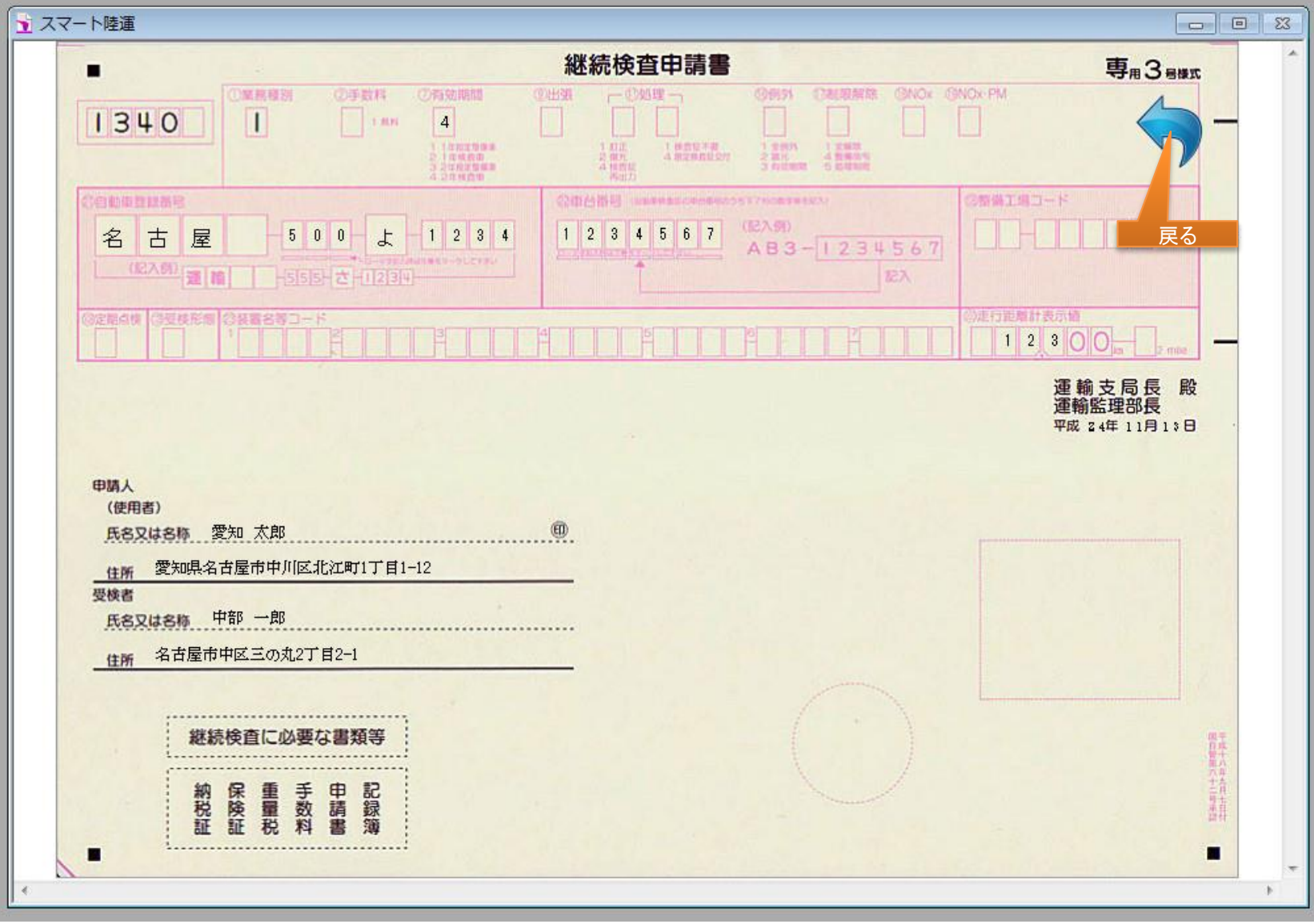
継続検査


車検証のナンバープレートを記入
車台番号を記載してください。下3ケタのみでも可。
検査票の走行キロ
継続検査申請書
専用3号様式
1340
1
4
名古屋 500 よ 1234
1234567
123
運輸支局長 殿
運輸監理部長
平成 年 月 日
申請人
（使用者）
氏名又は名称 愛知 太郎 印
住所 名古屋市中川区北江町1丁目1−12
受検者
氏名又は名称
住所
継続検査に必要な書類等
納税証
保険証
重量税
手数料
申請書
記録簿



継続検査

上記OCR専用3号記載例の場合の継続検査登録の入力完成画面です。



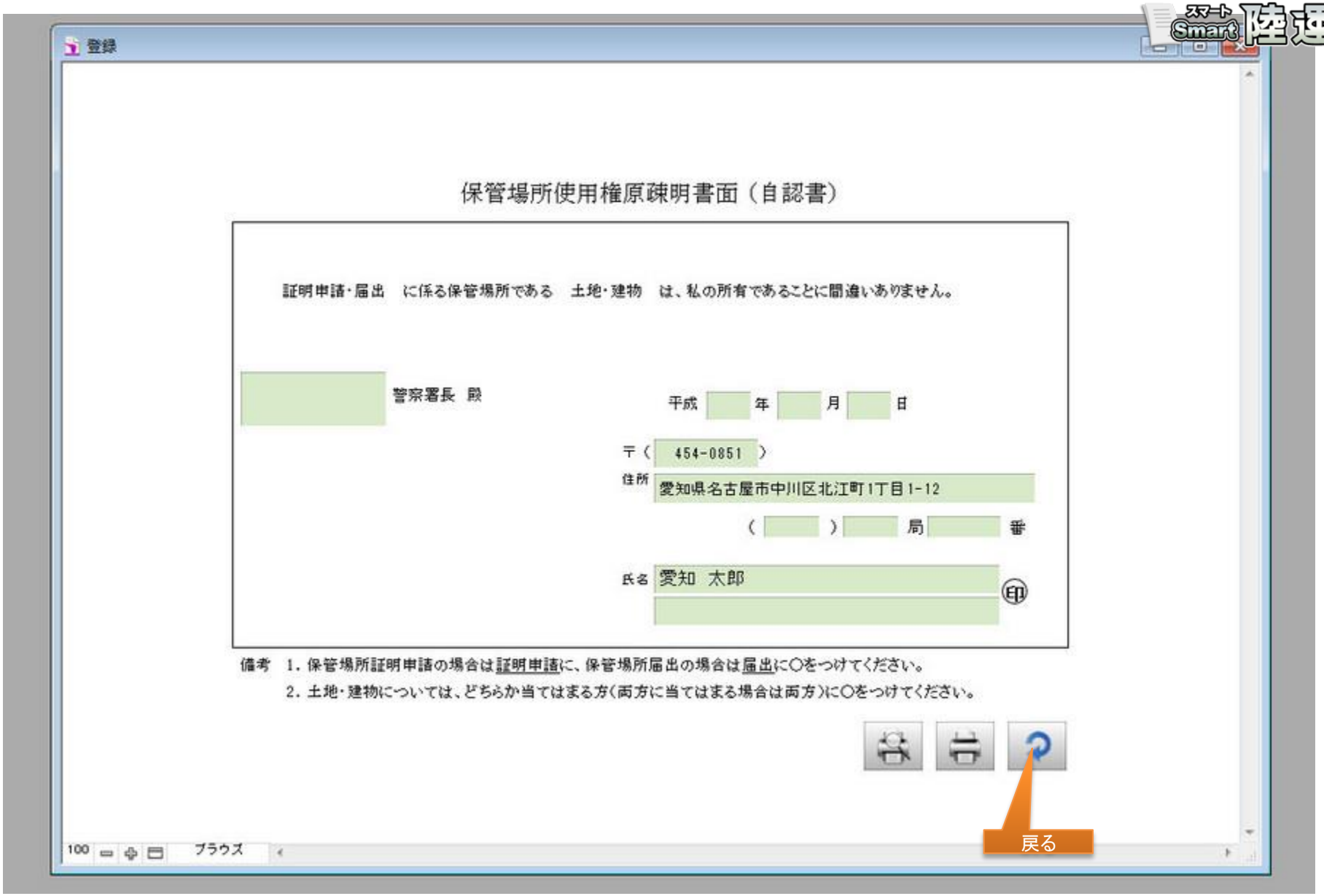
OCR専用3号印刷プレビュー画面

譲渡証明書作成画面

OCR入力画面から旧所有者・新所有者欄が入力が自動で
反映されますので必要に応じて編集してください。

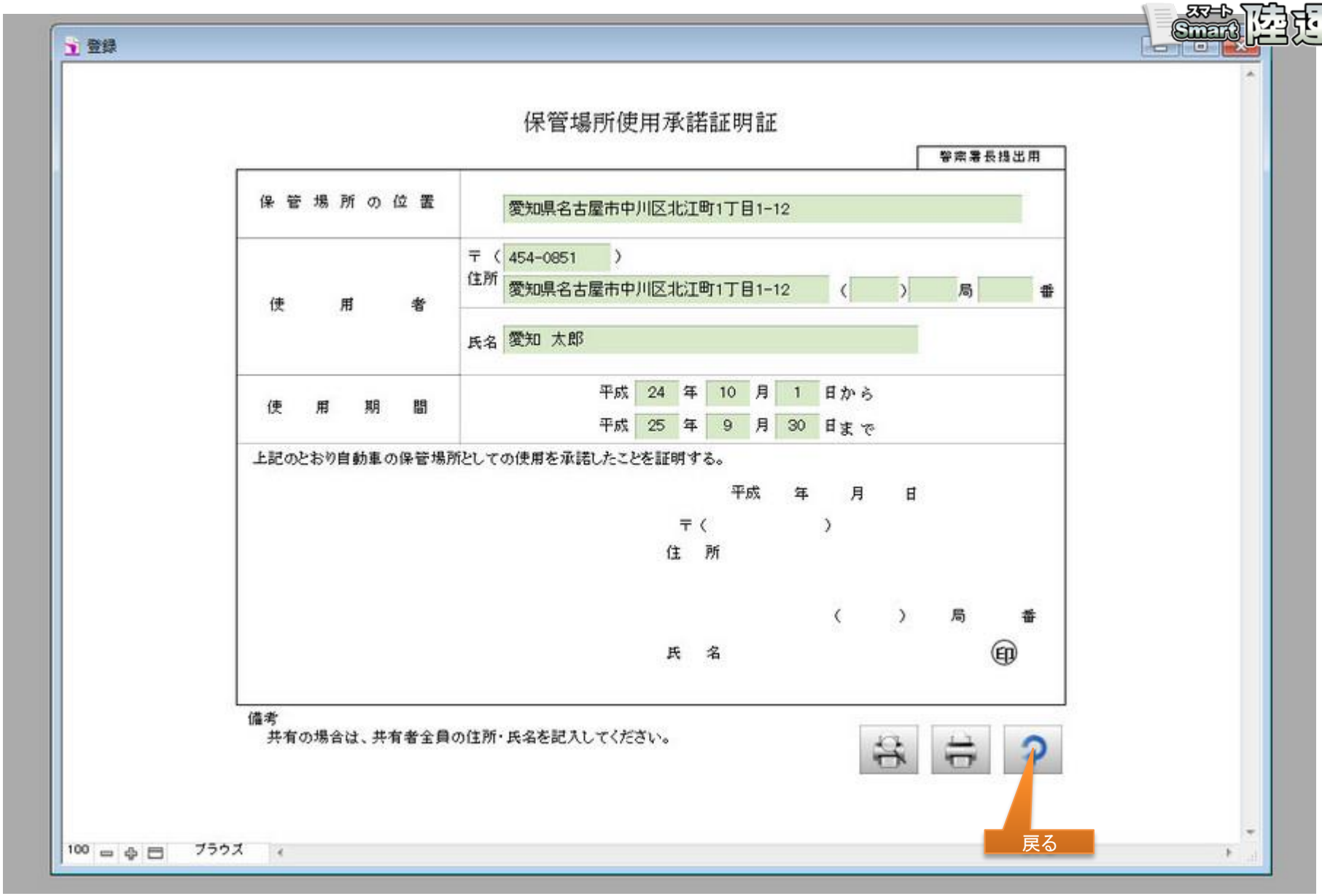
委任状入力画面

OCR入力画面から所有者・使用者等が自動で反映されますので必要に応じて編集してください。
※ 印刷形態は6通りの印刷フォーマットを選択可能



保管場所自認書入力画面

OCR入力画面から使用者情報が自動で反映されますので
必要に応じて編集してください。



保管場所承諾書入力画面

OCR入力画面から使用者情報が入力が自動で反映されますので必要に応じて編集してください。

保管場所の所在図入力画面

保管場所の所在地を入力するだけで、グーグルマップの一発埋め込み印刷が可能。　※要インターネット接続

豊富な各種申請書類

車両の登録に必要な豊富な各種申請書類（空）も一発印刷可能です。